

AAR News

AAR Japan
認定NPO法人 難民を助ける会

2

NO. 472
Feb. 2021



トルコに暮らすシリア難民の子どもたち。
さまざまな事情を抱える中、一人ひとり
に寄り添った支援を行っています

シリア危機から10年。 一人ひとり異なる状況に目を向けて

2011年3月にシリア紛争が勃発してから10年が経とうとしています。情勢が安定する見通しは立っておらず、今世紀最悪の人道危機と呼ばれる状況が続いている。AARは2012年からトルコでシリア難民への支援を、2014年からシリア国内で国内避難民への支援を開始し、食糧配付、障がい者支援、コミュニティセンターの運営などさまざまな活動を行ってきました。難民の方々の状況と、これから必要となる支援について、トルコ駐在代表の景平義文がご報告します。



人数だけでなく環境も変化

AAR がトルコでシリア難民支援を開始したのは 2012 年 9 月です。「半年、長くても 1 年ほどで活動は終わるだろう」と思いながら支援を開始したことを覚えています。チュニジアなどで「アラブの春」が起きたのと同じ様に、シリアでも政権交代が起こり、難民がシリアに戻る日が遠からず来るだろうと考えていました。それは私だけではなく、シリア難民自身、そしトルコ人にも共通した希望的観測だったように思います。しかし、それから 8 年が経ちました。

2012 年 9 月の時点で 9 万人だったシリア難民の数は、2020 年 12 月には 40 倍の約 360 万人にまで増えました。360 万人のうち難民キャンプに居住している難民は 6 万人に満たず、大多数は街中で生活しています。シリア国境に近いトルコ南東部はもちろん、国境から遠く離れたトルコ最大の都市イスタンブールでも、難民の姿は日常のものとなりました。

人数だけではなく、シリア難民を取り巻く環境も大きく変化しました。2014 年からトルコの公立学校への受け入れが開始され、現在では 50 万人を超える難民の子どもたちが通学しています。2016 年からは EU の資金による現金給付が始まり、現在 180 万人が 1 人あたり毎月 120 トルコリラ（約 1,500 円）の現金を受け取っています。シリア難民の生活は楽ではありませんが、トルコ政府による施策により、以前に比べると安定していることは確かです。



コミュニティセンターでは長引く避難生活での孤立を防ぐとともに、シリア難民とトルコの人々が交流できるように、さまざまなイベントを開催してきました

それにより、シリア難民の心境にも変化が生まれています。トルコ・ドイツ大学のエルドアン教授の調査によると「どうい状況であれシリアに帰るつもりはない」と答えた人の割合は 2017 年には 16.8% でしたが 2019 年には 51.8% に増えました^{*}。この数字は、シリア難民の多くがシリアに帰ることをすでに諦めており、「帰りたいが帰れない」という状況は過去のものとなりつつあることを表しています。

しかし、シリア難民が現在のような生活をトルコで続けることができるのかは不透明です。シリア内戦が終わったあと、トルコはシリア難民を受け入れ続けることを拒否するかもしれません。あるいは EU などの国際社会が現金給付などの支援を打ち切るかもしれません。難民の生活が本質的に不安定であるということは、2012 年から変わっていないのです。

不安を解消する支援を

AAR はこの 8 年間、食糧配付、障がい者支援、コミュニティセンターの運営などさまざまな支援活動を行ってきました。今、改めて私たちがなすべきことを考えた時、それは「〇〇支援」というような型にはまったものではなく、抽象的な表現になりますが、難民の不安を少しでも解消し、不安定さを和らげるような支援なのだろうと考えています。一人ひとり異なる状況の内実に目を向け、その人に合った適切な支援を考え続けるという営みそのものが、難民の今を支えるだけでなく、シリア内戦の中で経験した痛みや悲しみを癒すのだと思っています。シリア内戦が丸 10 年を迎えるようとする今、気持ちも新たにシリア難民支援を続けてまいります。引き続きのご支援をお願いいたします。

*Erdogan,M.M.(2020) *Syrians Barometer 2019: A Framework for Achieving Social Cohesion with Syrians in Turkey*, Turk-Alman University, pp.176

トルコ事務所 景平 義文

大学院で教育開発を専攻、博士号を取得。ケニアで活動する NGO で開発支援に従事したあと、2012 年 11 月に AAR へ。東京事務局でシリア難民支援を担当し、2017 年 8 月より現職。大阪府出身

新型コロナウイルス対策緊急支援 コロナ禍で減少した仕事。 障がい者の生活を支える ために

衛生用品の梱包・発送作業を委託

AAR は新型コロナウイルス対策緊急支援として、日本国内の障がい関連団体・障がい福祉施設・病院に対し、マスクや消毒液などの衛生用品に加え、職員のテレワークやオンライン会議の導入に必要な情報通信機器などを提供してきました。中でも衛生用品の需要は高く、病気や障がいのある方を支える全国的な組織と連携しながら、物資の配付を続けています。



コロナの影響を受けて企業活動が低下したことにより、障がいのある方が働く作業所などでは、取引先から受託する作業が減少。さらに、イベントの自粛などで利用者の方が手作りされた商品を販売する機会も失われました。利用者の方にとって生きがいである仕事が減ることで、精神面や体調への影響が心配されていました。各地域の障がい福祉施設が加盟する全国組織「きょうされん」や「日本セルプセンター」には、こうした事業所からの切実な声が多く寄せられていました。AAR は検討を重ねた結果、障がいのある方々に仕事の機会を提供するため、全国の福祉施設に配付するための衛生用品の梱包・発送作業を作業所に委託することにしました。

福祉施設の一つ「社会福祉法人東京ムツミ会 ファロ」は 2020 年 4 月に緊急事態宣言が発出された際、やむなく事業所を 2 カ月閉鎖。地域の清掃作業やメーカーからの封入作業などの依頼が減少し、生産活動に対して利用者の方々に支払われる工賃が減少したこともありました。作業所での仕事を創出するため、AAR は同法人にマスク 6,000 箱（30 万枚）の梱包と、福祉施設 499 カ所への発送作業を委託しました。

生き生きと作業する利用者の方々

12 月 1 日、同法人を訪れるとき、マスクが入った箱に汚れ



やつぶれがないか丁寧に検品される姿や、声をかけあいながら協力して作業される利用者の方々の姿が見られました（上写真）。利用者の方からは、「発送用の段ボールにマスクを数量通りに並べて詰めるのが楽しい」「マスクの箱がつぶれていないかどうか、責任をもって確認します」といった声が聞かれました。同法人の施設長、徳堂泰作さんは「数を正確に数える、物をきれいに並べるなど多岐にわたる作業があります。利用者さんには得手不得手があるため、得意分野を担当してもらったところ、皆、生き生きとした表情で作業していました。検品作業を通じて商品を丁寧に扱うことの重要性や、納期を意識し、時間には限りがあることなども学ぶことができました」と話してくれました。

今後も AAR は、全国の福祉施設への衛生用品の配付を継続します。その際には一部の物資の梱包や発送を作業所の方々にご協力いただくなど、ニーズに即した解決策を施設の方々とともに検討していきます。コロナ禍で先行きが不透明な中、こうした作業の委託が作業所における仕事の創出の一助になればと考えます。引き続き、障がいのある方々に寄り添った支援を行ってまいります。

衛生用品などの物資をお届けした団体・施設・病院数

2,073 カ所 (140,780 人)



今後予定している福祉作業所への委託作業

福祉施設 730 カ所に衛生用品を配付する
ための梱包・発送作業を 3 施設に依頼予定

*これらの活動は、皆さまからの温かいご寄付に加え、ジャパン・プラットフォーム、READYFOR・東京コミュニティ財団、Give2Asia、住友財団の助成を受けて実施しています。

東京事務局 浅野 武治

2011 年 11 月より国内事業担当として、東北事業や国内でのイベントの企画・運営を担当。調理師の資格を生かして、福祉作業所での新商品開発などに従事する。東京都出身



東西トーザイ tozaitohzai

御礼

イオンワンパーセントクラブより、 アジアの障がい者支援に

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、アジアの障がいのある方々の教育や就労支援を目的とした「アジア障がい者支援募金」を昨年の 11 月 1 日から 11 月 30 日まで実施。全国のイオングループの店舗や事業所（一部を除く）に募金箱を設置し、寄せられた募金に同財団が同額を上乗せした 35,502,774 円をご寄付いただきました。同寄付金は、AAR がラオス、カンボジア、ミャンマーで実施する障がい者支援のために活用させていただきます。



寝たきりだった女の子に歩行器を提供しました（カンボジア）

ご案内

イベントのお申し込みは AAR の HP から、または 東京事務局までお電話ください (03-5423-4511)

2/27 (土) オンライン開催 東日本大震災から 10 年 「一人ひとりが願う未来の実現に向けて」

AAR は震災の発生直後から、岩手・宮城・福島で障がい福祉施設を中心とした支援を続けています。シンポジウムでは、東北 3 県よりゲストをお迎えします。また、AAR 理事長の長 有紀枝による基調講演に加え、AAR 事業担当からの活動報告を行います。私たちに何ができるのか、考えてみませんか。

日 時：2021 年 2 月 27 日 (土) 14:00 ~ 16:00

参加費：一般 1,000 円／学生 500 円

参加方法：ZOOM を利用します。

詳細は同封のチラシをご覧ください。

6/20 (日) チャリティコンサート ベートーベンの弦楽四重奏

開催日程が変更になりました

新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、3 月 7 日 (日) に予定していたチャリティコンサートの開催日程を 6 月 20 日 (日) に変更します。公演内容に変更はありません。皆さまのご来場をお待ちしております。

日 時：2021 年 6 月 20 日 (日) 14:00 開演 (13:30 開場)

会 場：銀座・王子ホール（東京都中央区銀座 4-7-5）

料 金：全席指定 4,000 円 (別途・送料・手数料 500 円)

■ 新型コロナウィルス感染拡大に伴うお知らせ

1 月 7 日に発出された緊急事態宣言を受け、一部職員の在宅勤務を継続します。そのため、領収証やチャリティグッズの発送、お問い合わせや資料請求への対応にお時間をいただく場合がございます。また、日曜・祝日に加え、土曜日も事務所を閉鎖します。皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解をお願い申し上げます。

2 月 6 日から「障がい者ものづくり応援募金」が開始

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、東日本大震災の復興支援の一環として「障がい者ものづくり応援募金」を 2 月 6 日から 3 月 7 日まで、全国のイオングループ店舗（一部を除く）で実施していただきます。店頭に募金箱が設置され、お寄せいただいた募金に同財団が一定額を上乗せしたうえで、AAR が岩手・宮城・福島で行っている福祉施設への支援活動にご寄付くださる予定です。ぜひ店頭募金にご協力ください。



新・駐在員はこんな人

「立場が弱い人々に寄り添った活動を」

堀尾 麗華 (ほりお れいか)



タジキスタン事務所駐在予定。小学生の時に途上国の人たちの過酷な状況をテレビで見て衝撃を受け、日本との違いを疑問に思ったことが国際協力に興味を持ったきっかけ。留学したアメリカの大学で手話を学び、ガーナで障がい者支援に携わった。そのような経験を通じて、障がい分野にも関心を持つようになり、イギリスの大学院に進学して「開発と障がい」を専攻した。ボツワナやネパールで教育支援に携わった経験も。災害時の障がい者支援など自身の関心と合致する活動を行っているところに惹かれ、AAR へ。「社会的立場が弱い人々に寄り添った活動をしたい」。趣味はヨガ。兵庫県出身

助成金一大切に使わせていただきます

外務省 NGO 連携無償資金協力より

- ・ミャンマー「カレン州バーン地区におけるインクルーシブ教育支援事業(第1次)」に 33,322,167 円 (2020/12/1~2021/11/30)
- ・ミャンマー「ヤンゴン地域におけるインクルーシブ教育推進体制構築事業」に 31,353,447 円 (2020/12/25~2021/12/24)
- ・タジキスタン「インクルーシブ教育推進のための教職課程構築事業」に 45,244,430 円 (2020/12/2~2021/12/1)
- ・ザンビア「メハバ元難民再定住地における農業を通じた生計活動支援」に 34,316,920 円 (2020/12/1~2021/11/30)

ジャパン・プラットフォーム (JPF) より

- ・バングラデシュ「ミャンマー避難民キャンプおよびホストコミュニティにおける水衛生環境の改善を通じた新型コロナウィルス感染拡大防止事業」に 51,179,890 円 (2020/12/1~2021/3/31)
- ・「福島県および首都圏における東日本大震災と原発事故の被災者に対する地域交流促進支援」に 17,510,211 円 (2021/1/1~2021/12/31)
- ・「ウガンダ共和国西部コンゴ民主共和国難民居住地における教育支援」に 26,445,623 円 (2021/2/1~2021/7/31)

もうすぐバレンタイン。世界の誰かの笑顔につながるもの贈りませんか。

AAR チャリティコレート (1 箱 600 円税込) の純益 (約 200 円) は、世界 16 カ国での活動に使われます。2/14 (日) までにお届けをご希望の場合は、2/3 (水) ころまでにご注文ください。

